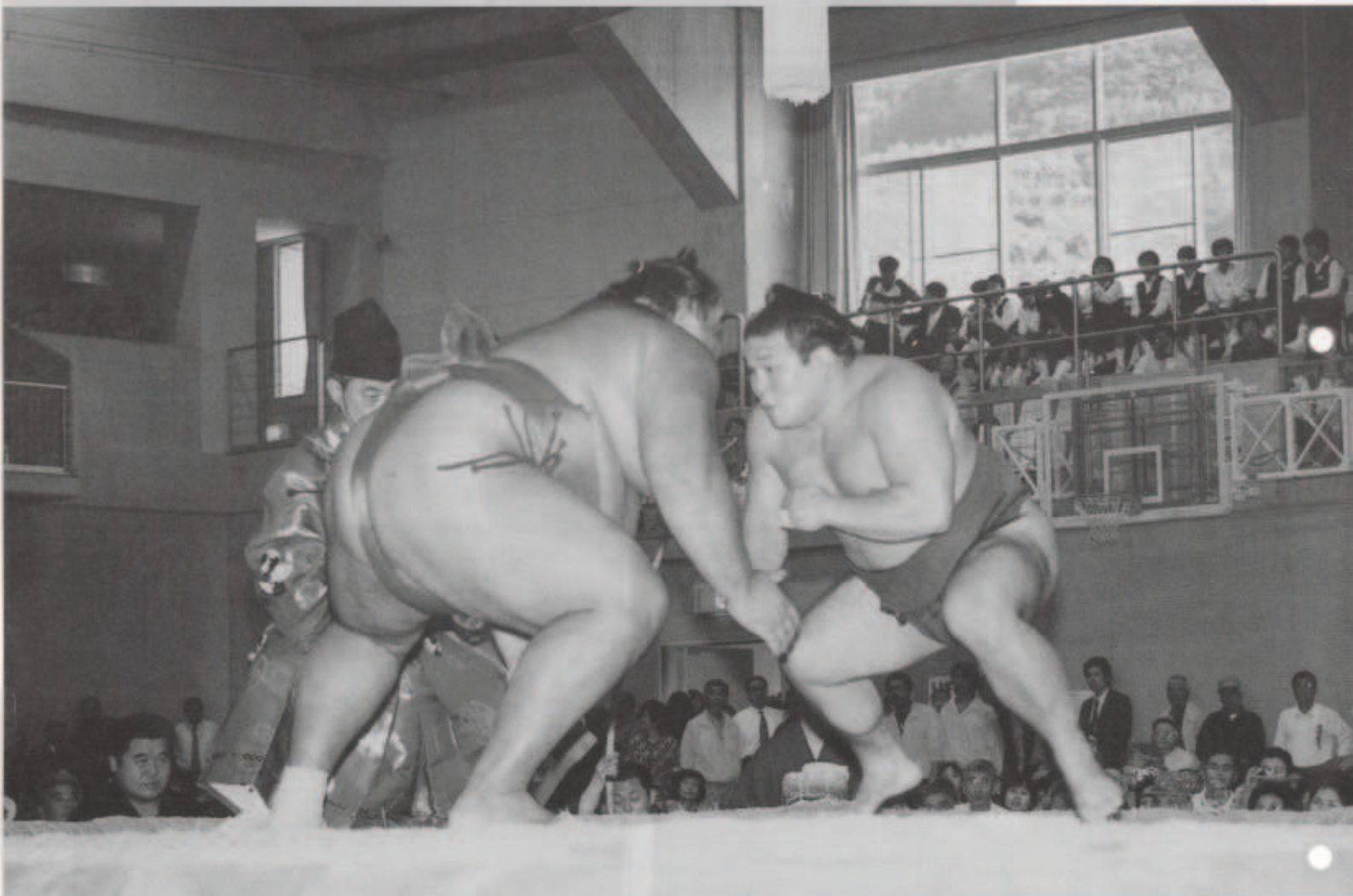




2001
DECEMBER

12



大相撲伊方場所

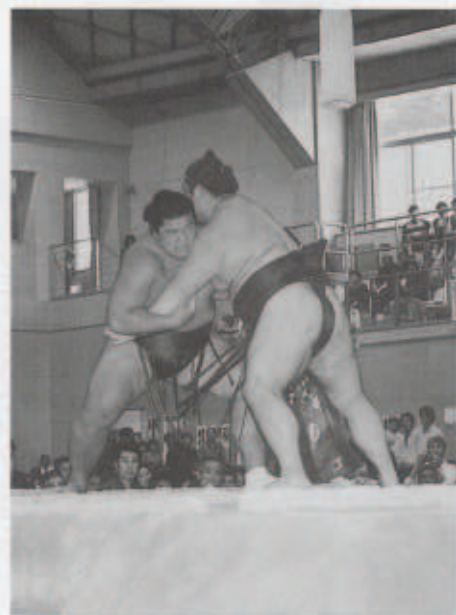
— 結びの一番(武蔵丸 対 栃東) —

ikata

PUBLIC RELATIONS No.475

新庁舎落成記念

伊方場所 が大歓声



武双山 対 若の里

平成13年10月24日(水)、大相撲秋巡業伊方場所が伊方スポーツセンターで開催されました。

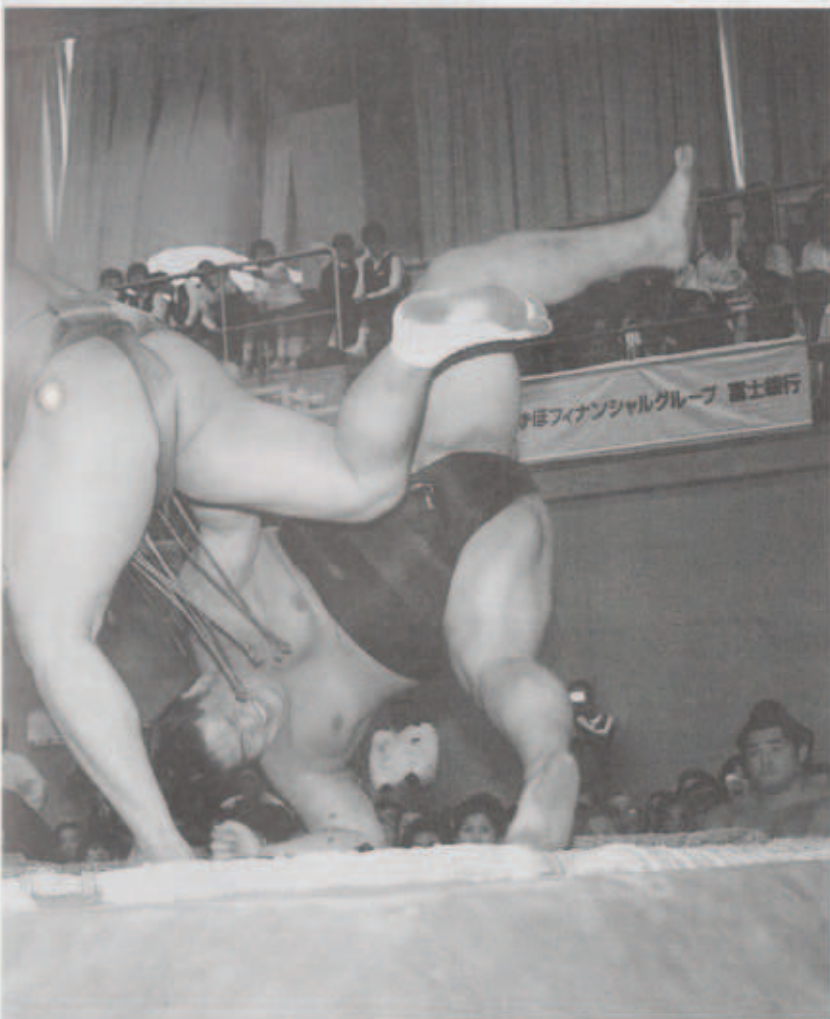
この場所は、日本相撲協会主催、大相撲伊方場所実行委員会・愛媛新聞社共催により、新庁舎落成記念行事として行われたものです。

前日には、触れ太鼓が庁舎前をはじめとし、小学校など町内8カ所を巡りました。

当日は、昔から相撲熱が高い土地柄もあり、会場には約3,000人の観客が詰め掛け賑わいました。

野村町出身の力士玉春日らが地元小学生の豆力士にけいこをつけるちびっこ稽古では、果敢に攻める豆力士の健闘ぶりに土俵を割るシーンもあり、地方巡業ならではの初切では、力士たちのユーモアいっぱいの取り組みに会場は笑い声で溢れました。

横綱武蔵丸をモデルに横綱綱締実演のあと、三子山親方が「今日は力士たち



橋乃洋 対 朝青龍



横綱武蔵丸土俵入り(不知火型)



玉春日 対 闘牙



ちびっこ稽古(玉春日 対 豆力士)



幕内力士土俵入り



実行委員長 中元町長あいさつ

平成13年度秋巡業 大相撲 3,000人

の日頃の練習の成果を見て、十分に楽しんでください。」とあいさつがあり、実行委員長中元町長が歓迎のことはを述べました。

午後一時からの幕内力士の取り組みが始まる頃には会場内は満席となり、人気力士の取り組みに場内は、割れんばかりの歓声が飛び交い、一番人気の玉春日と鬨牙の対戦では、玉春日がすくい投げて白星を取めると大拍手がわき起こっていました。

伊方で巡業が行われたのは四十五年ぶりで、観客は本物の迫力を堪能し、満足そうな面持ちで会場を後にしていました。



サイトをセンターを 原子力防災訓練を実施

今年で12回目を数える原子力防災訓練は、二見地区を防護対策区域に設定。保育所と小学校でのコンクリート屋内退避や住民による地区外避難訓練などが行われました。

加周保育所では、町の災害対策本部からの指示を受け地元消防団員等の誘導で園児20人と保育士等が隣接の二見小

伊方発電所の事故を想定した原子力防災訓練が11月1日(木)に町内を中心に実施され、29機関2千200人が参加しました。



消防団員の誘導で住民が避難

学校体育館へ歩いて退避。二見小学校の児童38人も、ハンカチを口にあて、体育館への退避訓練を実施しました。

また、二見地区をはじめとする避難住民の皆さん約100人は、町が用意したバスなどで町民会館へ避難。放射性物質による汚染調査や医師による健康チェックを受け、異常のないことを確認しました。

このほか、ヨウ素剤の服用説明、町栄養推進協議会による食料供給、自衛隊による化

学防護車の展示などもありました。

今年8月に設置された、オフサイトセンター(緊急事態応急対策拠点施設)で行われる最初の運営訓練では、国など関係者約150名が参加し習熟を図りました。

今後、現地と首相官邸を結んでテレビ会議

等を実施する大がかりな訓練も予定されています。

今年度は次のような想定で8項目の訓練が行われました。



医師の診察を受ける避難住民

【訓練想定】

11月1日午前8時30分に伊方発電所において、異常事態が発生し、原子炉を手動停止することとした。

風向：北東、風速2m/秒

【訓練項目】

- (一) 緊急時通信連絡訓練
- (二) 緊急時環境モニタリング訓練
- (三) 災害広報訓練
- (四) 災害対策本部設置訓練
- (五) オフサイトセンター運営訓練(機能班運営訓練等)
- (六) 緊急時医療活動訓練



(国・県・伊方町・保内町・瀬戸町・発電所等)



スクリーニングを受ける避難住民

放出量や拡散などの予測を行い、コンクリートの建物に避難したり、地区外へ避難することも防災対策の一つとして実施されます。こうした場合、避難所になる場所でもスクリーニングが行われることになりました。

愛媛県オフ 拠点とした

緊急時医療 活動訓練

(スクリーニング)

訓練では、スクリーニング(放射性物質の汚染調査)、医師による問診、ヨウ素剤の服用説明などの医療対策が町民会館で行われました。放射能物質が大量に発電所外部へ放出された場合には、

- (スクリーニング・問診等)
- (七) 自衛隊災害派遣運用訓練
- (化学防護車の展示等)
- (八) 住民避難誘導訓練



原子力災害合同対策協議会

オフサイトセンター 運営訓練

(機能班運営訓練)

オフサイトセンターでは、国、県、町、原子力事業者等で組織する「原子力災害合同対策協議会」が設置され、各種情

報の検討及び対策が行われ、次の7つの機能班では連携を図り、処理対策に向けての訓練を実施しました。7つの機能班とは、

- ・ 総括班・広報班・プラン
- ・ ト班・医療班・放射線班・
- ・ 住民安全班・運営支援班

防災のポイント

今回、原子力防災訓練が実施された、オフサイトセンターには、平常時から原子力災害に備え、また原

原子力安全・防災対策

子力施設の安全な運用を確認するため、経済産業省原子力安全・保安院の職員である原子力防災専門官(左写真下)と原子力保安検査官(左写真上)が常駐して



緒方所長



山内専門官

います。そして、原子力事業者である四国電力に対し防災に関する指導・助言を行ったり、県や伊方町などと連携を取るなど、普段から原子力災害に備えています。また、原子力保安検査官は、毎日原子力発電所に赴き、所内施設の巡視点検を行って、厳密に定められている保安規定の順守状況を確認するとともに、トラブルが発生した時は、迅速に現場へ進出して、適切な対策を講ずるなど伊方発電所の安全な運用を確認しています。

避難用地図 町内全地区に設置

町では、県の支援を受けて災害時の避難地図や道路標識を町内に設置しています。避難地図は町内全地区に設置予定で、すでに17カ所に設置済みです。今年度中に8カ所を設置し、町内全地区への設置を完了する予定です。

また、道路標識は町内4カ所に設置を計画。主要道路沿いに順次進めています。原子力災害をはじめ一般災害のときの避難場所や集合場所を掲載していますので、万一に備え確認をお願いします。

町のできごと

21世紀幕開けの年 (1月～11月)

2001町のできごと

伊方町隣保館長の小泉久氏(川永田)が隣保館運営事業功労者厚生大臣表彰を受賞(12/15、伝達式は2/25の人権フェスタ)

- 1月7日 町成人式を中央公民館で開催、81名が参加し新たな決意を胸に大人への一步を踏み出す
- 14日 健康マラソン大会開催、234名の選手が参加
- 21日 第46回伊方町PTA研究大会が「完全学校週5日制へ向けてのPTA活動はどうあるべきか」を研究主題に掲げ、中央公民館で開催される
- 22日 中央公民館で恒例の新春俳句大会が開催される
- 2月4日 第17回二見地区ふるさとまつりが二見小学校を主会場に開催される
- 11日 第30回伊方町駅伝大会が行われ、奥チームが賞状の勝利をおさめ、4年連続通算10度目の優勝
- 18日 中央公民館で成人講座が開催される
- 22日 えひめ子ども文化体験劇場(混成四重唱)を中央公民館で開催、700名の観客で賑わう
- 25日 人権フェスタ2001が人権の詩人江口いと氏を招いて、中央公民館で開催
- 3月4日 恒例の町消防団出初式が伊方中学校グラウンドで行われ、288人(町消防団員272人、伊方発電所消防隊16人)が出動
- 17日 伊方中学校で3年生96名が思い出を胸に卒業式
- 23日 有寿来小学校で閉校式(4月から伊方小学校と統合)。119年に及ぶ輝かしい歴史に幕を閉じた
- 29日 有寿来保育所で閉所式が行われた
- 29日 伊方小学校普通教室棟が完成した
- 30日 伊方町園芸施設が町見中学校跡地に完成。トマトの養液栽培を実施
- 4月1日 中央公民館長に岩西啓二氏(湊浦)就任
- 1日 少子化対策として伊方町出産祝い金等支給条例を全部改正。第三子以降出生者に総額100万円を支給
- 8日 第6回きららまつりが観光物産センター「きらら館」で開催される
- 9日 町内小中学校で入学式(新1年生：小学校63名、中学校65名)
- 24日 第51回西宇和郡杜氏組合自醸酒品評会が地域振興センターで開催され、21醸造場から78点の新酒が出品され、「日本心」(上田益男氏)が2年連続優勝1位に

今年もはや師走となり、余すところ1ヶ月となりました。みなさんのご家庭での一年間はいかがだったでしょうか。本町でもいろいろな出来事や話題がありました。

3月には、有寿来小学校が廃校となり119年にも及ぶ歴史に幕を閉じ、町見中学校跡地では伊方町園芸施設が完成し、トマトの養液栽培が行われ9月下旬から出荷をしています。

6月には、役場新庁舎が完成し、同月4日から新庁舎で業務を開始しています。また、町議会議長に得能鶴利氏、副議長に榎尾博一氏が就任。

8月には、新庁舎5階・6階に建設された愛媛県オフサイトセンターが国の指定を受けました。

10月には大相撲伊方場所がスポーツセンターで開催され、横綱武蔵丸や野村町出身の玉春日などの取り組みに、場内に大歓声があがっていました。

一年間の締めくくりの月にあたり、町の出来事を表にしてみました。



▲有寿来小学校閉校(3/23)



▲町見中跡地に伊方町園芸施設が完成(3/30)

- 5月13日 スポレク祭2001が伊方中グラウンドをメイン会場に開催され、約1,100名の参加者が競技に取り組む
- 23日 県PTA連合会長に藤中秀樹氏(川永田)就任
- 6月4日 新庁舎で業務開始
- 9日 町内園児が集い町民グラウンドテニスコートで、伊方っ子まつりが開催される
- 9日 第28回町スポーツ少年団ソフトボール大会が開催され、水ヶ浦小が優勝
- 12日 第38回小中学校音楽発表会が中央公民館で開催される
- 15日 伊方町新庁舎が竣工した
- 21日 総合落成式を開催(施設:伊方町製氷施設、伊方町園芸施設、伊方小学校普通教室棟、伊方町新庁舎)
- 28日 伊方町議会議長に得能鶴利氏(畑)、副議長に椋尾博一氏(田之浦)が就任
- 7月1日 室鼻公園プール開き
(8月末までの公園利用者は11,485人、プール利用者は5,796人)
- 15日 町消防団夏期訓練会が九町小学校で開催され、普通救命講習等が行われた
- 20日 米国レッド・ウイング市から6名の学生がホームステイに来町、ホストファミリーらと交流を深める
- ~29日
- 28日 きなはいや伊方まつり2001が伊方中グラウンドを主会場に開催され約4万人が来場
今年も元麒麟児の北陣親方が来町、北海道泊村の小学生と米国レッド・ウイング市の中高生も参加
- 29日 参議院議員選挙
- 8月
- メイ・セラ氏(ハワイ出身)が国際交流員として来町
- 6日 町内小学6年生20名が北海道泊村で研修、泊村小学生と交流を図る
- ~8日
- 10日 愛媛県オフサイトセンターが国の指定を受ける(新庁舎5階・6階)
- 10日 第7回中学生海外派遣団ホームステイを体験(伊方中10名)レッド・ウイング市でホストファミリーと交流など
- 17日 故高田健一氏(元町議会議員)に勲六等瑞宝章が賜与
- 30日 伊方小学校管理教室棟が完成した
- 9月15日 各地区で敬老会が開催される
- 27日 第44回町小学校陸上競技大会が町民グラウンドで開催される
- 10月2日 町老人クラブ連合会スポーツ大会2001(第24回ゲートボール大会、第10回ベタンク大会)が開催される
- 7日 町民運動会が町民グラウンドで開催される(17地区参加)
- 12日 県教育委員会委員に山口千穂氏(湊浦)が就任
- 13日 第21回障害者と健常者のふれあい広場が町見体育館で開催された
- 18日 伊方中学校屋内運動場(体育館)が完成した
- 21日 町内で秋祭りが行われる
- 24日 大相撲伊方場所をスポーツセンターで開催し、3,000人の観客で賑わう
- 11月1日 愛媛県原子力防災訓練が開催される
- 2日 第26回町文化祭が中央公民館、町見体育館を主会場に開催される
- ~3日

2001



▲伊方町新庁舎が完成(6/15)



▲総合落成式を開催(6/21)



▲きなはいや伊方まつり2001(7/28)

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 11年度の人件費率
	13.3.31 6,903人	千円 7,511,993	千円 28,985	千円 1,139,983	% 15.2	% 14.0

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 A	給与			計 B	一人当り給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
年度 13	人 134	千円 511,127	千円 137,689	千円 224,272	千円 873,088	千円 6,516

(注) 1. 職員は予算査定の基本となった職員数である。
2. 給与費は当初予算に計上された予算である。
3. 職員手当には退職手当を含まない。

(3) 職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年令の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年令	平均給料月額	平均年令
伊方町	320,627円	43.3歳	234,400円	51.5歳
国	326,106円	39.9歳	289,315円	47.9歳

(4) 職員の初任給の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	伊方町		国		
	決定初任給	採用2年経過 給料	初任給	採用2年経過 給料	
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円
医療職	大学卒	- 円	- 円	- 円	- 円
	高校卒	155,500円	167,100円	155,500円	167,100円
技能労務職	大学卒	- 円	- 円	- 円	- 円
	高校卒	123,300円	130,900円	123,300円	130,900円

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	経験年数7年以上10年未満	経験年数15年以上20年未満	経験年数25年以上30年未満	
一般行政職	大学卒	職員不在	286,300円	職員不在
	高校卒	204,500円	280,400円	371,100円

(注) 経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものである。

(6) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
標準的な職務内容	主事補	主事	主査	係長 主任	課長補佐 事務専門員	課長補佐	課長	課長	
職員数	10人	11人	6人	33人	10人	16人	9人	2人	97人
構成比	10.3%	11.3%	6.2%	34.0%	10.3%	16.5%	9.3%	2.1%	100%
参考1年前の構成比	11.6%	11.6%	2.1%	36.8%	10.5%	14.7%	11.6%	1.1%	100%

(注) 1. 伊方町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。

(7) 昇給期間短縮の状況

	区分	合計	一般行政職
12年度	職員数(A)	95人	95人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	15人	15人
	比率(B)/(A)	15.8%	15.8%
11年度	職員数(A)	117人	117人
	普通昇給期間(12~24月)を短縮して昇給した職員数(B)	12人	12人
	比率(B)/(A)	10.3%	10.3%

町職員の給与などを、皆さんに広く知っていただくため、次とおり公表します。

平成13年伊方町の給与等について公表します

(9) 特別職の報酬等の状況 (13年4月1日現在)

区分	給料月額等
給料	町長 800,000円
	助役 638,000円
	収入役 591,000円
	教育長 563,000円
報酬	議長 277,000円
	副議長 229,000円
	議員 212,000円
期末手当	(12年度支給割合)
	町長 6月期 1.45月分
	助役 12月期 1.60月分
	収入役 3月期 0.55月分
	教育長 計 3.60月分
手当	(12年度支給割合)
	議長 6月期 1.45月分
	副議長 12月期 1.60月分
	議員 3月期 0.55月分
	計 3.60月分

(8) 職員手当の状況

区分	伊方町	国
期末手当 勤動手当	(12年度支給割合) 期末手当 勤動手当 6月期 1.45月分 0.6月分 12月期 1.60月分 0.55月分 3月期 0.55月分 -月分 計 3.60月分 1.15月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有	(12年度支給割合) 期末手当 勤動手当 6月期 1.45月分 0.6月分 12月期 1.60月分 0.55月分 3月期 0.55月分 -月分 計 3.60月分 1.15月分 職制上の段階、職務の級等による加算措置 有
	退職手当	(支給率) 自己割合 勤奨・定年 勤続20年 21.0月分 28.875月分 25年 33.75月分 44.55月分 35年 47.5月分 62.7月分 最高限度額 60.0月分 62.7月分 その他の 定年前早期退職特例措置 加算措置 (2%-20%)加算 退職特例昇給 2号俸 1人当たり 平均支給額 - 26,290千円

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当 (12年度)	区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合		8.5%
支給対象職員1人当たり平均支給年額		160,800円
手当の種類(手当数)		5件
代表的な手当の名称	児童福祉施設に勤務する職員の特殊勤務手当、町税事務に従事する職員の特殊勤務手当	

時間外勤務手当	12年度	支給総額	12,117千円
	職員1人当たり支給年額		92千円
11年度	支給総額	8,406千円	
	職員1人当たり支給年額		114千円

(10) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (13年4月1日現在)

部門	職員数		対前年増減数	主な増減理由	
	平成12年	平成13年			
一般行政	議会	2	2		
	総務	28	29	1	業務増(1)・新庁舎建設に伴う用員
	税務	5	5		
	労働				
	農水	8	8		
	商工	4	4		
	土木	14	15	1	業務増(1)・トンネル工事用員
	民生	42	40	△2	事務の統廃合縮小(△2) 保育所の統廃合(1ヶ所)による減
	衛生	8	9	1	業務増(1)・保健センター健康管理業務量の増
	小計	111	112	1	
特別行政	教育	21	19	△2	欠員不補充・給食センター事務の統廃合縮小・新小
	小計	21	19	△2	
公営企業等	水道	4	3	△1	欠員不補充による減
	病院	4	4		
	その他	5	5		
	小計	13	12	△1	
合計	145	143	△2		

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを組み、臨時又は非常勤職員を除いている。



(13年4月1日現在)

区分	内容	国の制度との異同	国の制度と異なる内容
扶養手当	A. 配偶者 16,000円 B. 配偶者以外 6,000円 ①2人までそれぞれ ・職員に扶養親族でない配偶者がいる場合は、そのうち1人について 6,500円 ・職員に配偶者がいない場合は、そのうち1人について 11,000円 ②①以外1人につき 3,000円 ③満16歳年度初年から満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円を加算。	同	
住居手当	A. 職員の居住する借家、借間 ①月額23,000円以下の家賃を支払っている職員・家賃の額から12,000円を控除した額。 ②月額23,000円を超える家賃を支払っている職員 ・家賃の月額から23,000円を控除した額の1/2 (その控除した額の1/2が16,000円を超える時は16,000円)を11,000円に加算した額。 ・年数にかかわらず、3,500円	一部異なる	B. その世帯に係る住宅に居住している職員で、世帯主であるもの。 ・月額1,000円(ただし、新築又は購入した住宅に係るものについては、当該新築又は購入の日から起算して5年間は2,500円)
通勤手当	A. 交通機関等の利用者 ・運賃相当額。ただし運賃相当額が45,000円を超える場合は、45,000円にその越える額の1/2の額(5,000円を限度)を加算した額。 B. 自動車等の使用者 使用距離が片道 5km未満 2,000円 5km以上10km未満 4,100円 10km以上15km未満 6,500円 15km以上20km未満 8,900円 20km以上25km未満 11,300円 25km以上30km未満 13,700円 30km以上35km未満 16,100円 35km以上40km未満 18,500円 40km以上 20,900円	同	

ハロウィーンを通して国際交流

セーラ・メイ国際交流員

10月31日(水)、セーラ交流員と近隣市町の国際交流員などが伊方中学校を訪問、スポーツセンターでハロウィーンを紹介しました。これは、生徒などに外国の文化に親しんでもらおうと企画されたもので、中学校の生徒たちが参加しています。

セーラ交流員がハロウィーンの説明をした後、全員仮装して、ゲームやパーティーを行い楽しんでいました。生徒たちは「トリック・オア・トリート」と言いながら



戸締り用心、火の用心

伊方保育所

11月13日(火)、伊方保育所園児が保育所を出発し、

小中浦公民館前を折り返しとして防火パレードを行いました。

園児たちは、「戸締り用心、火の用心」と元氣よく火災予防を住民に呼びかけていました。役場庁舎前では、参加園児が大きな声で「わたしたちは、火遊びをしません。」「素直な子どもになります。」と誓いのことを合唱しました。



第7回中学生海外派遣同ホームステイ体験記②

ホームステイで学んだこと

伊方中学校 3年 藤田 淳也

8月10日、僕はアメリカのレッド・ウィングへ向かって出発しました。松山空港から羽田へ向かって、羽田から成田へ、そして成田からミネアポリスへ……僕は目的地に近づく度に緊張が強くなっているのを感じました。

そしてミネアポリスに着いたらバスでレッド・ウィングへ行きました。そしてレッド・ウィング中学校へ着いたら、すでにホストファミリーの方々が迎えに来ていました。

僕は兵頭勇紀君と共にウォリッシュ家にステイさせてもらいました。父のジョン、母のシーラ、19歳のパトリック、今年夏に伊方に来たケリー、そして9歳のモーラの5人家族でした。初日、サムの子のヒューと共に、近所の散歩と建物の紹介をしてくれました。一日目は緊張があったせいか、何を聞かれても、「YES」も「NO」も言葉にすることができませんでした。日が過ぎるにつれて英語にも慣れるようになってきました。

レッド・ウィングはものすごく風景が美しかったです。気候も、湿気が高くて暑い日本と比べたら涼しくて、日本でいう秋の半ばぐらいの気候でした。あと太陽が完全に沈んだ時間帯が9時頃だったのに驚きました。

それから時間があっては一緒に遊んだりしました。言葉の壁というものがあってもかかわらず、ボディランゲージや辞書を利用してなんとか通じ合うことができました。それから遊園地に行ったり、ミシシッピ川で泳いだり、モール・オブ・アメリカに行ったりととても思い出に残るような楽しい10日間を送りました。

そして遂に最後のお別れの日がやって来ました。レッド・ウィングで友達になったみんなともウォリッシュ家族ともお別れです。とても悲しくて涙が出そうになりました。最後に、「またレッド・ウィングに来ます。」

と伝えました。別れとはとても辛いものだとこのとき身にしみて分かりました。最後に僕がレッド・ウィングで学んだことですが、それは「優しさ」と「思いやり」は世界共通だということを学ぶことができました。他人にもかかわらず、家族のように接してくれたウォリッシュ家のみなさんにはとても感謝しています。最後にこういった機会を与えてくれた両親や協会のみなさんにはとても感謝しています。みなさん、本当にありがとうございました。



自分自身の夢に向かって

伊方中学校 3年 兵頭 勇紀

僕がレッド・ウィングへホームステイに行きたいと思った理由は、英語を本場で学びたいと思ったからです。なぜ英語を学びたいかという、僕の夢がアメリカで仕事をし、暮らすということだからです。僕は小さい頃から外国にあこがれていて、行きたい、住みたいと心から思っていました。そしてこのホームステイで自分に本当にそれができるのか見極めたい気持ちもありました。

僕はウォリッシュ家にホームステイしましたが、僕はそこで英語だけでなく、アメリカの人々のやさしさ、あたたかさを学び、感じることができました。僕が英語につまづいて困った時も笑顔でOKと言ってくれたり、毎日家に帰ると「つかれましたか。」と言ってくれたりしました。

英語も不安だったけど、少しのまがいなら聞き流してくれたり、ゆっくり話してくれて、とてもうれしかったです。何よりも、みんなと楽しく話をするのが一番勉強になりました。

いろいろ苦労もしましたが、僕の夢はまだ変わっていません。アメリカの人々がみんな僕のホストファミリーの方々のようなら心配ありませんが、アメリカ人にもいろいろあると思います。だから僕は自分の夢のためにももっとアメリカを学び、理解していこうと思っています。

本当にあっという間に過ぎてしまいました。僕の家族がアメリカにもできました。明るく、やさしいすばらしい人々でした。感謝の言葉をいくつ言っても足りないくらいお世話になりました。

最後になりましたが、このようなすばらしい機会を与えてくださった伊方町の方々や両親には本当に感謝しています。

僕はこの先の未来に「Thank you very much」と、ホストファミリーにお礼を言うために、今度は自分自身の力で必ずレッド・ウィングに行きたいと思っています。この旅で僕は夢に向かって一歩前進したのではないかと思います。



税 務 課 か ら の お 知 ら せ

納税で心豊かな町づくり

●●● 12月は、納税推進強調月間 ●●●

私たちの町、伊方町。この町で生まれた人、この町へ来られた人、この町で暮らす人。すべての人が、活気があふれ、心豊かに生活できる町でありたいと願っています。

21世紀にふさわしい、生きがいと魅力ある新しい町づくりを進めるために、税金は主要な財源です。

納税をとおして、町づくりに参加をすることはとても大切なことです。

税務課では、課税・徴収の両面から租税負担の公平を確保するため、12月を納税推進強調月間として、特別徴収をおこなっています。

うっかり納め忘れの納期分や過年度分の未納税(滞納)のある方は、年内に必ず納めるようにしましょう。

町税・国民健康保険税の

●●● 納税は納期限内に ●●●

国民健康保険税(介護保険を含む)は、未納や滞納が続きま

すと、国民健康保険被保険者証は、「短期の保険証」または「資格証明書」の交付となります。

資格証明書になりますと、病気やけがの時、一時的に経済的・精神的に大きな負担となってきます。

大切な身体を安心して守れるように、納期内納税に努めましょう。

「納税相談コーナー」を開設

12月1日～27日まで、税務課では、納税について、未納税(滞納)の納付方法や被保険者証の更新、その他介護保険料等について各種相談に応じております。

直接役場におこしいただくか、または電話での相談にも応じますので、お気軽にご利用ください。



税務相談

みずからどうぞ
相談員

〈連絡先〉
税務課
☎ 38-0211

年末年始の役場業務は 次の要領で行います

12月29日(土)から1月3日(木)までの6日間は、年末年始につき、役場業務を休ませていただきます。ただし、ゴミ収集業務や戸籍の一部受付は次の要領で行いますので申し出てください。

戸籍の届出

戸籍や住民票、印鑑証明書などの交付業務は休ませていただきます。

ただし、死亡届や出生届など、戸籍の届出業務については宿日直者が受付を行います。役場または町見支所へ申し出てください。(夜間の受付は本庁のみ)

特に死亡届は、火葬や霊柩車の手配との関係がありますので早めにお願ひします。届出の際には、死亡診断書及び印鑑をご持参ください。

ゴミの収集

年末のゴミ収集は12月30日まで行います。31日から1月3日までは休みますので、ゴミを出さないように協力ください。

なお、12月30日と1月4日は町内全域の収集を行いますので、全区、当日の午前7時30分までにゴミステーションへ出していただきます。5日からは各家庭に配布している計画表に基づいて行います。

月	日	ゴミ出し時間	収集地区
12月	30日(日)	6:30-7:30	町内全域
12月31日から1月3日までは、ゴミ収集を休ませていただきます。			
1月	4日(金)	6:30-7:30	町内全域

水道の故障

各家庭において、給水装置(配水本管から分岐した給水管を含む)が破損した場合は、左記当番

表の水道公認業者に連絡して修理を行ってください。

なお、修理の際、断水をする場合や、近所で配水本管が破損した場合は、役場又は町見支所へ連絡してください。

これからの寒い時期、凍結により宅内の配管やメーター器が破損するおそれがありますので管理をお忘れなく!

月日	業者名	連絡先
12/29	井田工業	39-0500
30日	コウノ水道	38-2110
31日	福田水道	38-0928
1/1	伊方電気工事	38-0636
2日	井田工業	39-0500
	コウノ水道	38-2110
3日	福田水道	38-0928
	伊方電気工事	38-0636

急病のとき

急病などで医師の診断を受けたいときは、まず、掛りつけの医師にご相談ください。

町営の九町診療所は12月28日(金)の午後から1月3日(木)まで休診、4日(金)は午後から休診、5日(土)からは平常どおりとなっております。

救急車(局番なしの「一九番」)は休みなしですが、正しい利用をお願いします。

消防団の夜警

消防団による年末夜警は12月26日から30日まで行われます。寒くなり暖房器具を使う機会が多くなりますが、利用する際には、灯油やガソリンなどの取扱いに十分注意してください。

12
月

冬 到 来

暖房器具からの火災を防ごう!

寒さも一段と厳しくなり、暖房器具を使用する機会が多くなってきています。家庭の暖房器具の中で火災の原因になっているのが石油ストーブです。冬になると、石油ストーブをはじめ、各種暖房器具など、とかく火を使う機会が多くなります。我が家から火災を出さない為にも、取り扱いには十分な注意が必要です。

石油ストーブが出火原因となった火災事例



石油ストーブをつけ、テレビをみているうちに寝込んでしまい、足に掛けていた毛布がストーブに接触し出火。



ストーブの前に置きっぱなしにしてあったスプレー缶が、ストーブの熱によって暖められて爆発し、近くにあったカーテンに燃え移り火災となる。



石油ストーブをつけたままタンクを外して給油をし、戻そうとしたところ、キャップが完全にしまっていなかった為、大量の灯油が漏れて引火。

正しく使って 健・康・暖・房

1. 使用時の注意事項

- ・使用時は必ず点検整備をする。
- ・転倒時の安全装置(耐震自動消火装置)の備わっていないストーブは使用しない。

2. 給油時の注意事項

- ・火をつけたままの給油や持ち運びはしない。
- ・カートリッジの蓋をきちんと閉める。
- ・「灯油」を必ず使用する事!

3. 使用してはいけない場所

- ・上から物が落ちやすい所。
- ・カーテンや障子、ふすま等燃えやすい物のそば。
- ・寝具、こたつのそば。

4. 使用時の注意事項

- ・子供やお年寄り、体の不自由な人がいる時はストーブの周りに囲いをする。
- ・周囲にスプレー缶や燃えやすい物を置かない。
- ・外出する時や就寝する時は、完全に消火した事を確かめる。

注意

- ・燃料は必ず灯油を使用して下さい。灯油の色は無色・ガソリンはオレンジ色に着色されています。
- ・月に1~2回以上、ご使用中の暖房器具の清掃を行って下さい。

八幡浜地区消防署 第二分署 (☎ 36 - 3119) ・伊方町消防団

戸籍事務コンピュータ化にともなうお知らせ！

氏名の漢字について

広報10月号でお知らせしましたが、平成14年2月2日から戸籍事務をコンピュータを使って処理することが出来るようになります。

当町では、コンピュータ化に伴う作業を進めています。コンピュータ化にあたり氏名の漢字の取り扱いが変わる場合があります。

戸籍は身分関係を登録・公証するもので、従来は辞書にない漢字を使うこともありましたが、このたびのコンピュータ化にあたり、戸籍で使う氏名の文字は常用漢字、人名用漢字、その他国民一般に通用している文字で記載することになりました。

◆使用文字は『^{せいじ}正字(通用字体)』に

新たに戸籍に記録される氏や名の文字は、戸籍の法令等により人名用漢字表(戸籍六法)や漢和辞典などに載っている文字に限られます。

現在の戸籍の氏や名の文字に、簡略化や書きくせなどにより漢和辞典等に記載していない文字(字体)が使われている場合、漢和辞典に記載している文字(字体)に直して記録されます。

なお、漢和辞典等に記載していない文字については、該当される町民一人ひとりに通知書で確認していただき、正字に直して記録されます。これによって氏や名が変更されるものではなく、印鑑登録や不動産登記などの変更の必要はありません。

右に示した文字はその一例です。

尚、変更がある方につきましては、役場住民課から通知書を送付いたします。

(お問い合わせ先) 伊方町役場 住民課

電話番号(代表) 0894-38-0211

原本の文字	正字
邊	邊
秦	秦
眞	眞
彌	彌
靜	靜
廣	廣
藤	藤



暦の冬は立冬から翌年の立春前日までをいいますが、そのちょうど真ん中にあたる日(十二月二十一日ごろ)を冬至といっています。

北半球では正午に太陽の高度が一年中で一番低く、昼の長さが最も短くなる時です。

冬 至

気象的には冬はこのころから本番です。北日本や山間内陸部は別ですが、関東以南で霜が降りたり氷が張ったりする気温になるのは、冬至が過ぎたあたりから。ことわざに言う「冬至冬なか冬はじめ」は、暦の上の冬と気象上の冬の間隔をすばり表現していると言えるでしょう。

太陽が最南に位置する冬至は、古代中国の天体思想では太陽運行の出发点とされてきました。冬至を太陽の誕生日とする考え方は西洋にもあり、イエスの生誕を祝うクリスマスも冬至に合

わせて定められたと言われています。クリスマスの日付が二十五日なのは、天文学の知識不足のために日がずれたというのが定説です。

古代からの冬至の風習は、さまざまな形で今日に伝えられています。

小豆がゆ、カボチャ、コンニャクなど特定の食物を食べるのもその一つ。これはこの時期には珍しくなる野菜類を冬の祭りに供えた風習が受け継がれたものとされています。また、地方によっては冬至にレンコンやミカン、ダイコンなど「ん」のつく食物を七種食べると運を呼ぶ、ゆず湯に入るとかぜをひかないなどの俗信があり、今に受け継がれています。



上田實彦氏(二見)

人権擁護委員に委嘱



11月1日付けで法務大臣から上田實彦氏(二見)が、人権擁護委員に委嘱されました。

問題、いじめ・体罰などの子どもの問題、同和問題、女性の問題、外国人の問題、家庭内や近所とのもめごと等、幅広い相談に応じていただけます。

相談内容の秘密は固く守られます。また、相談は無料です。むずかしい手続きも必要ありません。お気軽にご相談下さい。

各保育所へ「人権の花」

球根贈呈式

10月25日(木)、伊方保育所で毎年恒例の「人権の花運動」球根贈呈式が行われました。

この人権の花運動は、花の栽培を通して、やさしさと思いやりの心をもつたくましい子どもたちに成長するようにと、人権啓発活動の一環として実施されているものです。

今年もチューリップとフリーズシアの球根が、人権擁護委員の方から年長組の園児と各保育所長へ手渡されました。



法務局八幡浜支局長と一帯にプランターに球根を植えました。

各保育所の園児の皆さん、きれいな人権の花が咲くよう大切に育ててください。

伊方保育所園児たちは、早速、畑中助役や松山地方

12月4日から10日は 人権週間です。

育てよう 一人一人の 人権意識
- 思いやる心が築く新世紀 -

町民一人一人が「人権」というものを再認識し、自己の行為によって他人の人権を侵していないかを反省し、お互いの立場を尊重し、自己の権利ばかりを主張することのないよう心がけましょう。

なお、人権問題でお困りの方は、お近くの人権擁護委員が法務局(TEL22-0696)へご相談下さい。

平成13年度交通事故遺児 友の会書道コンテスト募集

- 1. 応募資格**
自動車事故により保護者が死亡又は重度の後遺障害者(1~3級)となった家庭の小・中学校児童生徒。
- 2. 応募方法**
(1)書き初め用紙(約25cm×100cm)又は半紙を使用し、未発表のもので一人1点。
(2)応募用紙に住所、氏名、学校名、学年、年齢を記入。
(応募用紙は役場福祉課にあります。)
- 3. 募集期間**
平成13年12月10日~平成14年1月20日
問い合わせ先 役場福祉課 TEL.38-0211

製造事業所の皆様へ 統計調査に御協力ください

12月31日現在で、次の統計調査が同時に行われます。

- 平成13年工業統計調査
製造事業所の実態を調査
 - 平成13年石油等消費構造統計調査
従業員30人以上の製造事業所の石油等の消費実態を調査
本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。
- なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、数字等の正確なご記入をお願いします。

経済産業省
愛媛県
伊方町

ねんきんコーナー

確定申告に必要な「源泉徴収票」が

交付されます

国民年金や厚生年金保険などから支給される老齢給付(老齢基礎年金、老齢厚生年金など)は、所得税法上「雑所得」として取り扱われます。

そのため、1月から12月までの1年間に支払われた年金について、翌年1月末までに社会保険業務センターより「源泉徴収票」が交付されることになっています。

なお、障害給付や遺族給付は原則として課税の対象となりませんので「源泉徴収票」は交付されません。

源泉徴収票は、税務署に確定申告等をするときに提出する書類ですので、大切に保管しておいてください。

2つ以上の年金の支払者に対して扶養申告等申告書を提出している人や、年金以外に給与等の所得がある人などは、確定申告をしなければなりません。

また、確定申告が義務づけられていない場合でも、源泉徴収においては、控除(医療費控除、生命保険料控除等)を受けることができなかつたために納めすぎになっている場合は、その税額の還付を受けるため確定申告をすることができま

す。もし紛失したり、あらたに必要が生じたときには、再発行しますので、「源泉徴収票再交付申請書」を役場住民課年金係又は、社会保険事務所へ提出してください。

金融庁

預金の保護の 範囲が変わります

範囲が変わります

- 万一金融機関が破たんした場合でも、預金者一人当たり、定期預金等の元本1千万円までとその利息は、来年4月以降も保護されます。
 - 合算して元本1千万円までとその利息は、あくまで最低保障ですので、受け取れるのは1千万円だけではありません。
 - また、当座預金・普通預金等は、平成15年3月まで全額保護されています。
- 詳細は、金融機関の窓口等にお問い合わせ下さい。

ヤング プロフィール

(78)



まつもと りえ
松本理恵さん
(24歳)

- 住所 古屋敷
- 身長 164cm
- 体重 ?kg
- 血液型 A型

職業(勤務先)

医療事務(坪内整形外科医院)

あなたの性格は?

わがままです。

趣味・特技は?

趣味はドライブ、カラオケ。特技は1度走った道を覚えられる事。

今一番熱中していることは?

松山にいる友人と遊ぶ事。

好きな異性(同性)のタイプは?(例えば誰)

一生懸命な人。価値観の同じ人。

将来の夢は?

自分の視野を広げる事。いろいろな事にチャレンジする事。

伊方町をどう思いますか?

自然が多いので、子供とお年寄りには住みやすい街だと思います。

町づくりに対する希望・意見などをどうぞ

若い人の考えをもっと取り入れて欲しいです。

クリスマスの意味

「リンリンリン」とベルを鳴らしながら、サンタクロースの仮装をした男性が「メリークリスマス」と皆さんに叫んでいます。私はその音を聞くともうすぐクリスマスになると実感します。祭日の間、このベルを鳴らすベルリンガーと呼ばれる人たちが、人気のある店やショッピングセンターなどの前で8時間交代で週6日、皆さんに募金を呼びかけています。クリスマス時期のこのアメリカの慈善活動の中で、一番有名な慈善的な組織は「Salvation Army」のベルリンガーです。1908年にアメリカのサンフランシスコで恵まれない人たちにもクリスマスの体験ができるように、11月25日から12月24日の間Salvation Armyベルリンガーの伝統が始まりました。



間違えないで私じゃないです。喜ぶベルリンガーです。寒くてもしっかりとしています。

日本では、歳末助け合い活動や赤い羽根共同募金運動が「Salvation Army」の活動に似ています。日本の慈善的な組織や「Salvation Army」は被災者や、心身障害者の方々、要介護のお必要な人たちに、集まっす。一般的に国内や海外助します。しかし、アメリカ的生活が困難な人たちの寄付金で特にクリスマスなどを助けることです。



アメリカではクリスマスの前はクリスマスパーティーなどの行事をよく行うので、ほとんどのアメリカ人は忙しいです。クリスマスはキリスト教の祭日ですがキリスト教の人たちが祝うだけではありません。キリスト教やそうではない人たちもプレゼントを交換したり、家を飾ったり、クッキーを作ったり、クリスマスのための夕食を作るというクリスマスイベントに参加します。クリスマス祭日の期間にはみんながクリスマス気分になります。急いで買い物をする人たちはそのベルの音がうるさいと感じます。また収入が少なく生活が苦しい人たちがクリスマスの体験ができないことを忘れがちになります。しかし、「リンリンリン」とベルを絶えず鳴らすことで、うるさいと言う人はいてもだれもそのベルの意味を忘れることはないでしょう。

クリスマスにはクリスマスツリーやサンタクロースといった様々なシンボルがありますが、その中でもベルリンガーは代表的なものだと思います。クリスマスにおいてベルリンガーは鐘を鳴らして人目につくだけでなく、ささげる喜びも表しています。心からの贈り物をして、人を幸せにすることはクリスマスの重要なテーマの一つであると思います。

一言：冬休みの時学生のクラブはボランティアでベルリンガーをします。私も高校生生の時にしたことがあります。

暮らしのワンポイント

カーテンで模様替え

新年を迎えるに当たってインテリアを変えたいと思うなら、カーテンを新しくしてみようというのはいかがでしょうか。

一般的なのは、窓の上部にレールをつけて布地を左右に開閉させるカーテンですが、ほかにも布地を上下にたくしあげて開け閉めするローマンシェード、一枚の布を開閉コードで巻き上げたり下ろしたりするロールスクリーン、羽を開閉させるブラインドなどがあります。

また、カーテンのなかにも、左右に引き分けず中央を常に固定させておくタイプ、端からもう一方の端へアーチを描くスカラップ、左右の布地が真ん中で交差する中央交差などいろいろなバリエーションがあります。部屋の目的、イメージ、家具や照明とのバランスなども考えて選びましょう。色や柄は好みですが、無地や

無地に近い柄のほうが、家具などとのバランスがとりやすいようです。カーテンを新調するのはちょっと無理という場合は、タッセル(カーテンを束ねるベルト)だけを変えてみるという手もあります。ふつう、カーテンと同じ布地で作られているタッセルを幅広のリボン、きれいな色や柄のハンカチや小判のスカーフ、バンダナなどに変えてみるのです。プレスレットやチャヨーカーなどのアクセサリーやチェーンを使ってみるのもおもしろいかもしれません。カーテンとの調和を考えていろいろ試してみてください。



標準(引き分け)型

スカラップ型



中央固定型

中央交差型

伊方発電所の状況

1. 運転状況について(平成13年10月末現在)

- 伊方1号機(定格出力56万6千kw) 現在100%出力で運転中
- 伊方2号機(定格出力56万6千kw) 第15回定期検査中
- 伊方3号機(定格出力89万kw) 現在100%出力で運転中



2. 1・2号機脱塩水タンク出口配管からの漏えいについて

10月1日午前10時50分頃、屋外純水装置エリアにおいて、1・2号機脱塩水タンク出口配管から水が漏えいしていることを保修員が発見しました。点検の結果、当該配管のフランジパッキンから漏えいしており、パッキンが損傷していることが確認されました。このため、パッキンの取り替えを実施し、午後5時45分、正常に復旧しました。

3. 1号機格納容器排気筒モニタの故障について

10月18日午前2時58分、1号機格納容器排気筒高レンジガスモニタの故障を示す信号が発信しました。このモニタは、災害発生時に放出される放射能を測定する機器で、通常運転中の監視用のモニタは正常に機能していたため監視上の問題はありませんでした。調査の結果、当該モニタ検出器に電源を供給している制御カードの故障により、電圧が低下したことが原因であることが確認されました。このため、当該カードの取り替えを実施し、午前6時41分正常に復旧しました。

なお、いずれの事象も町・県が立入り調査を実施し、環境への放射能の影響がないことを確認しました。

世界 エイズデー 12月1日 厚生労働省

お礼

滋賀県摂津市にお住まいの元藤敦子さんから1万円、広報紙編集費用にとご寄付いただきました。紙上から厚くお礼申し上げます。

町内の交通事故

(平成13年11月1日現在)

- 発生件数…… 68件 (10月……10件)
- 負傷者数…… 26人 (10月…… 1人)

犯罪や事故に対する危機管理意識をもとう

ニュースで報道されるさまざまな犯罪や事故。それらは、私たちの身近な社会の中で起こったことであり、同じ社会に暮らす一人一人にとっても、他人事ではありません。こうした犯罪や事故を防ぐためには、警察による犯罪・事故防止活動も重要ですが、それと併せて重要なのは、一人一人の犯罪・事故に対する危機管理です。その危機管理の第一歩は、身近で起こっている犯罪や事故をよく知ること。テレビや新聞などのニュースから、また警察庁や地元警察署が発表しているデータなどから、最近の犯罪や事故の傾向について把握しておくことが大事です。

伊方・町見駐在所

人の動き

平成13年11月1日現在

世帯数 2,561世帯 (+5世帯)

人口 6,856人 {男3,310人 (+4人)}
{女3,546人 (-4人)}
(±0人)

(10月受付分)

えんむすび

(太字は町内在住者)

氏名 本籍地

お誕生おめでとう
よい子に育ってく
ださい
保護者 続柄 児名

おくやみ
死亡者 年齢 住所

※広報に載せて欲しい人
は、事前にお知らせく
ださい。



税 12月の納税

- 町・県民税 (第7期)
- 固定資産税 (第7期)
- 国民健康保険税 (第7期)
- 軽自動車税 (平成13年度分)

※平成13年度分、または過年度分で納め忘れがあれば、年内に納めましょう。



■ホームページアドレス■
<http://www.shikoku.ne.jp/ikata/>
■E-mailアドレス■
kikaku@ikata.shikoku.ne.jp

発行/伊方町 〒796-0301 愛媛県西宇和郡伊方町湊浦1993-1
編集/町長公室 ☎(0894)38-0211 FAX 38-1373
印刷/株豊豫社 八幡浜市松柏 ☎(0894)22-0144

わたしたちの街に新しい発見

ふ♥れ♥あ♥い

いかた

■ 教育だより

発行/伊方町教育委員会 編集/生涯学習課 印刷/(株)豊豫社

伊方中学校遊友祭



今月の主な紙面

- 文化祭カメラルポ
- 成人式のご案内
- ふるさとウォーキング
- すばせんだより
- 学校通信
- 人権学習シリーズ
- すばらしき伊方の自然
- 短歌クラブ
- 図書室だより

毎月第2日曜日は「家庭の日」です。

12月のテーマ

“年越しを感謝しよう”

(実践方法)

- 1年間をふり返って、今後のよりよい家庭づくりについて話し合おう。
- 冬休みの有意義な過ごし方について話し合おう

第26回伊方町文化祭カメラポ

11月2日(金)及び3日(土)、第26回伊方町文化祭が伊方・町見両会場にて開催されました。当日は、あいにくの雨模様でしたが農作業の合間のひとやすみということで大勢の参加者で賑わいました。

会場には、文化協会会員の作品、小・中学生による書道、絵画、又町民の方より多数のご出品があり、盛大な文化祭となりました。3日午後からは、両会場とも芸能発表が行われました。参加した皆さんは、日頃の練習の成果を存分に発揮し、会場から盛大な拍手が贈られました。



ひょうたん容量当てクイズ当選者発表

伊方会場の文化祭で実施された「ひょうたん容量当てクイズ」には135名の投票があり、次の方が当選しています。

当選者には、伊方愛瓢会より「手づくりひょうたん」を贈呈しますので、伊方町湊浦松田酒造味内ひょうたん係(☎38-1111)までお申し出下さい。

当選者

- 中之浜 上甲 京子 豊之浦 佐々木ミチ子
- 河内 市尾 隆志 三瓶町 佐藤 孝雄
- 〃 山口八千代
- 〃 藤堂 孝照
- 湊 浦 武田 和代
- 〃 神野 龜雄



クイズの答え 7升5合又は13.5リットル



成人式のご案内

伊方町教育委員会では、平成14年1月5日に成人式を挙行する運びで準備を進めております。今年の成人該当者は昭和56年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方で左記の名簿は、住民基本台帳及び伊方・町見中学校卒業業者名簿(平成13年11月12日現在で本人又は家族が伊方町内在住)で調査したものです。町内在住の方には本人、町外在住の方には保護者宛に案内八方キを送付しますので多数の参加をお願いいたします。

問い合わせ先 伊方町教育委員会生涯学習課

住所	氏名	住所	氏名	住所	氏名
大浜	泉 大将	湊浦	政本 一真	豊之浦	高田 慎也
〃	黒田 貴士	〃	村上紀久美	〃	辻 貴雄
〃	清水 喜崇	〃	森内 雄大	〃	辻 未久
〃	大黒 志津	〃	山神由起子	〃	中田 寛之
〃	大黒 美沙	〃	米田 徳子	〃	二宮 克之
〃	袋口 幸江	小中浦	井上 仁美	〃	濱本まどか
〃	水本 貴子	〃	三好 安和	〃	大沼 圭一
〃	明神 生枝	中浦	菊池 由佳	〃	宮本 真吾
〃	矢野 吉朗	〃	佐竹 愛	〃	井関 礼
〃	山本圭一郎	〃	矢野 公大	〃	池田 司
中之浜	門田 宗範	〃	矢野 光胤	〃	大澤 充宏
〃	浜中 智	〃	阿部 基平	〃	菊池 加奈
仁田之浜	岡山 由貴	川水田	阿部 紘実	〃	城岡 英和
〃	竹内 浩美	〃	井上理英子	〃	田丸 敏康
〃	田中 みさ	〃	大星 圭史	〃	目崎 成夏
〃	畑中 京子	〃	大星 とみ	〃	兵頭 梨加
〃	平郡 貴人	〃	大山 真代	〃	渡邊 繁樹
〃	宮谷 理恵	〃	菊池 理恵	〃	堀内 博美
〃	三好 加奈	〃	菊池 亮太	〃	松田 修喜
〃	由井喜美子	〃	篠川佳那子	〃	久保 純
〃	渡辺 浩喜	〃	篠川 博典	〃	西内 望
河内	木戸 隆裕	〃	高月 大	〃	上田 謙二
〃	木戸 貴之	〃	中川 勝巳	〃	西内 望
〃	藤堂 恵	〃	中川 麗奈	〃	二宮 孝季
〃	兵頭 弘崇	〃	松澤 俊英	〃	高野 忠
〃	市川 正和	〃	山口 和也	〃	山口 良治
〃	小松美津代	〃	松田 暁	〃	山本 真貴
湊浦	酒衛 大助	〃	吉川 綾	〃	山本 考治
〃	徳田 涼子	〃	井上 大輔	〃	井上 雅之
〃	中田 千映	〃	井上 正広	〃	山岡久美子
〃	西上 直輝	〃	宇都宮大樹	〃	井櫻千紗子
〃	細川 裕絵	〃	河野 吉泰	〃	古屋敷

すぽせんだより

第5期スクール開講のお知らせ

毎週水・金曜日

シェイプアップ水中エアロビクスコース

内容) プールでエアロビクス、そして健康的に楽しくダイエット
 時間) 10:30~11:30
 料金) 4,800円(16回)
 期間) 1/4~2/24(2ヶ月間)

午前

毎週火曜日

初心者スイムアップコース

内容) 泳げなくても安心、基本からゆっくり指導いたします。
 時間) 14:00~15:00
 料金) 3,200円(8回)
 期間) 1/8~2/26(2ヶ月間)

午後

毎週火曜日

上級スイムアップコース

内容) 4泳法を習得し、さらなる泳ぎの上達を目指します。
 時間) 19:15~20:15
 料金) 3,200円(8回)
 期間) 1/8~2/26(2ヶ月間)

夜間

お問い合わせは下記にTELして下さい。

伊方町役場生涯学習課 ☎ 38-0211
 伊方スポーツセンター ☎ 38-1100
 ☎ 38-0776

秋晴れのもと

ふるさとウォーキング!

「健康づくりとふるさと再発見」を目的に、今年も11月11日(日)、「ふるさとウォーキング2001」が開催され、4歳から70代の方まで約百名が参加されました。

2回目となる今回は、町見郷土館を出発し平石時に登り亀ヶ池を一周する約9kmのコース。最高の天気恵まれ、一里塚やのぞき石などの史跡や亀ヶ池の豊かな自然に触れながら、皆さんふるさとに行く秋を満喫されたようです。



参加者全員が完歩した楽しい一日となりました。

学校通信

みんなが輝いた遊友祭

伊方町立伊方中学校

十一月十一日、第四回遊友祭

を大盛況のうちに終えました。新しい体育館を全体会場として大勢のお客さんを迎え、生徒も大はりきり。いろいろなイベントで、今年の遊友祭のテーマ「輝く個性」があふれていたようです。午前中は校内音楽会、学級での合唱では、自分たちが選んだ曲をハーモニを響かせて歌いました。どのクラスも今までの練習の成果が、声や表情に出ており、それぞれの持ち味に惹き

つけられました。その後の学年合唱では、迫力のある豊かな歌声を披露し、聴く人の心に響いていたようです。即席ですが、職員も合唱に挑戦しました。ステージからは生徒が楽しそうに見ている姿が見え、また私もうれしくなりました。(指揮をよく見てなくて、校長先生ごめんなさい。)

人権啓発劇「おらたちにゃ口はねえだに」では、生徒会役員と有志による熱演で、会場を感動させました。一人一人の口から出てくるセリフには、それぞれいろいろな気持ちもこもっており、「命の尊さ」や「自分の考えを言うことの大切さ」がひたひたと伝わってきました。最後のあいさつでは、一つのことを成し遂げた輝きのある顔が勢ぞろい。大きな拍手に包まれました。

もあり、祝福の拍手と声援がわき起こりました。最後のイベント、「歌え! ワカゾーライブ」では、今年も熱唱の連続。三年生のアカペラに挑戦したグループが、みごと最優秀賞に輝きました。閉会式での生徒会長の言葉「これからこの伝統を引き継ぎ、さらによいものにしてほしい。僕たちも卒業して見に来たい。」という内容に、場内はしんみり。生徒会のバトンが二年生に渡されつつあることを感じた瞬間でもありました。校長先生からは、この一日みんなが輝いたことをほめていただき、全校生徒一同満足感でいっぱい。最後に歌った校歌「友よ」の気持ちよかったこと。それが、新体育館にとっては初めて聞く校歌となりました。

学級イベントでは、各クラスともアイデアを凝らした出し物でお客さんを楽しませていたようです。生徒自身も人を楽しませる喜びを感じることができたのではないのでしょうか。午後の「未成年の主張」では、言いたいことを全校に向かって叫びました。将来の夢に足を一歩踏み入れることになった主張



人権学習シリーズ ①44

明るい未来に向かって

伊方中学校二年 中田まどかさん

普段、私たちが生活しているこの社会にはいろいろな差別がある。障害者に対する差別、男女差別、外国人への差別など、数えきれないほどあるだろう。

その中でも、私が最近よく考える差別がある。それは、部落差別である。私は、中学校に入るまで、その差別の本当のひどさを知らなかったように思う。そんな私が、実態を知り深く考えるようになったのは、昨年行われた町の「人権フェスティバル」に参加してからだ。

実際に差別されてきた方のお話を聴いて、かなりのショックを受けた。その話は、ある地域で育った息子が、別の地域で育った娘と恋に落ち、結婚を決めたことから始まる。しかし、息子の両親は、相手の娘が被差別部落出身ということを知り、猛反対をした。でも、二人は駆け落ちし、結婚してしまった。しかし、ここで話は終わらない…。結婚したことを知った息子の母親が、何と自殺してしまったのだ。その葬式にさえ出させてもらえなかった娘。心中の悲しみは、はかりしれない。

なぜ、そこまでする必要があるのであるのか。なぜ命をかけてまで結婚に反対する必要があるのか。私の中で出た答えは、「息子や、母親である自分を含めた家族・親せきみんなが差別を受けなければいけなくなると考え、悲観した」ということだ。今まで見ている側だった母親自身が、今度は自分が差別される目で見られる。そして何より、自分が大切に育ててきた子どもが、そんな目で見られることに耐え切れなかったのではないだろうか。私が母親であっても、その気持ちは少しわかる気がする。しかし、命を落とす前に、一つ気づいてほしいことがあった。それは、今まで母親自身が被差別部落の人たちをどうという目で見ているのかということだ。もともと自分が差別をしていなければ、その地域のことを、正しく理解していれば、何も問題はなかったはずだ。

誰でも、心の中で思っていることは、目や表情に出てくる。その母親が、普段どんな目で被差別部落の人たちを見ていたのか知ることはできないが、きっと自然に、差別の色を含んだ目になっていたのではないだろうか。私は、その「差別心」をととても恐ろしく思う。人を自殺にまで追いやる「差別心」が許せない。

今、世界は「平和」を求め、「平等」を主張している。それなのに、なぜこの日本には、何百年も前の差別が、現在でも残っているのだろうか。これはとても悲しいことだと思う。私たちは、小・中学校で、この差別のことをかなり学んできた。こんなに勉強して正しいことを学んでいるのに、今でも差別を残そうとしているのは、いったい誰なのか？私がおもうには、今になっても出身地にこだわり、優越感をもちたがる人たち、そしてその根も葉もない差別を黙って見ている人たちだ。お互いがわかり合おうとすれば、大きな壁があっても乗り越えられるはずなのに、差別をしてしまうということは、その人の心のどこかに弱い部分があるということだと思う。自分の心の中の弱い部分、それが人を傷つけ、また新たな弱さを生んでしまう。

この悪循環の中で生まれてきた、何十年何百年分もの弱さの荷物。この荷物は、本当なら二十一世紀への橋を渡るときに捨ててきたかった。しかし、この大荷物を背負ってきた人は、数えきれないほど多い。

でも、まだ遅くはないと思う。これから始まる私たちの時代。たくさんの夢がつまったこれからの時代。差別心や偏見などたくさんの弱さをもった人たちも、そしてまだ何も知らない子どもたちも、よりよい生活を求めていることに変わりはないはずだ。願いがいっしょなら、お互いを理解しようとするれば、捨て損ねた大きな荷物を必ず捨て去ることができるだろう。

私もこれからの時代を生きていく一人だ。今、私の背中にもいくつかの荷物がある。つい人に流されてしまう自分、思っても自分の考えが言えない自分、自分の弱さを認められない自分…。これからは、自分の弱さをまっすぐに見つめて、荷物を一つずつ下ろしていきたい。そして、その荷物が早くなくなるよう、自分の心を強くして大きいものにしたい。

今この時も、いろいろな差別と闘っている人たちがいることだろう。そして、この世界からすべての差別がなくなる日は、きっと近づいているに違いない。私はそう信じている。一日でも早くその日が迎えられよう、私たちから、明るく輝くその日に向かって、一步一步近づいていきたい。

(第22回全国中学生人権作文コンテスト八幡浜地区大会の最優秀授賞作品)

素晴らしい伊方の自然

WONDERFUL NATURE IN IKATA

巨樹・銘木

シリーズ②

初冬の寒空に暖かな灯し火がポツと点るかのように咲く、伊方町花「ツワブキ」。深緑の大葉に映え、黄色の頭花が実に美しい。サルビアやスイセン等の帰化園芸植物と異なる日本古来の身近な植物を町花に選ばれた先人の美意識の健全さに、心からの拍手！

さて、こんな可憐なツワブキを眼下に、雄々しく仁王立ちする巨木たちが、此処かしこの山野や社寺境内で悠久の時を刻んでいます。

環境省の巨木調査基準によれば、地上1.3mでの幹周が3m以上だと、「巨樹・巨木」として認定しています。

これに基づき踏査した結果、九町の西地区から二見地区にかけての県道上の照葉樹林帯には、佐田半島を代表する樹種「ホルトノキ」の大群落があり、そのうちの一本は幹周4.38m、推定樹高は18mもあり、青石を抱く根が八岐の



文・写真 by 佐田半島生物研究会

オロチの如く斜面を這い巨体をガッチリ支え凄じい迫力！！又、2.5、3m級が十数本あり、地権者の合意のもと是非保全して、後世に伝えて頂きたい伊方の天然遺産林です。

その他、中浦・法通寺のナギとヤブニッケイ、湊浦・八幡神社のイチヨウとバクチノキ、九町久保・八幡神社のホルトノキ、九町奥・客神社のクスノキとエノキ等の特筆しておきますが、皆さんがウーンと唸る隠れた一本があれば実測してお知らせ下さい。瀬戸内海側が穴場ですゾ！【番24・4961】

この季節になると、母校の図書館職員Yさんを想い出す。20年程昔、入学したての頃恥ずかしながら図書館の自習室で友達と騒いでいて、職員に叱られた事がある。

後日、先輩より大学図書館の主、Yさんを教えて貰ってびっくり。あの時の職員だ。彼は勉強する学生の力強い味方で、彼にかかれれば無い本は無い。膨大な蔵書の中から目あての本をきちんと探し出す。

図書室だより

す。うろ覚えの書名からでも、自分の所に無いと分かれば、よその図書館から貸し出して貰ったり、論文のコピーを取り寄せてくれる。絶対に諦めないのだ。

ある冬の夜、当時21時まで開館していたと思うのだが、残っている学生にYさんは、「さまりで8時に暖房を切らなあかんねん。カセひかんとしてくれよ。」とすまなうた。

Yさんには随分お世話になった。インターネットも、ISBN、バーコードさえ無かった時代。自分の足で調べ、探した。目指すものに巡り合う喜びは格別だった。

友人や先輩、図書館の人達に支えられていた。人でつながっていた。思えば幸せな時代だった。Yさんのような司書は、もう居ないだろう。

つわぶきの花が盛りになると、身も心も忙しくなりますが、新刊をご紹介します。

○魂のみなもとへー詩と哲学のデュオ
谷川俊太郎 長谷川 宏

○人道的介入 最上 敏樹

○レヴォリユーション NO.3
金城 一紀

○背く子 大道 珠貴

○海鳴り 長堂 英吉

短歌クラブ

テロと言ふ形なきものに脅えつつ 六時のニュース正座して見る 秋深み雨の足りたる菜園に 切り戻したる茄子の艶めく 秋空にひびく槌音さはやかに 家建ちすすみ木犀匂ふ ふさぎある友の心をほぐさむと 電話にむかひて言葉を探す 海の幸豊かに香りし彼の平路 原発半島になりて風しむ 菜園にひそむかチチロ チロチロと 鳴くを聞きつつ大根間引く 菩提寺の改築なりて櫂の香 匂へる中を参る秋の日 「言はずもがな」の言葉吐きたる 後むなし空を見上げて冬の雲見る	松坂 正子 武田美生子 是澤美那恵 菊池朱見子 梶谷千代子 梶田ミヨ子 岡山 綱子 宇都宮すみ
---	--



1月		JANUARY				
日	月	火	水	木	金	土
		①	2	3	4	5
⑥	7	8	9	10	11	12
⑬	⑭	15	16	17	18	19
⑳	21	22	23	24	25	26
㉓	28	29	30	31		

くらしのカレンダー

●…教育 ■…保健 ☆…衛生 ○…その他

月日(曜)	行 事	月日(曜)	行 事
12/1(土)	☆ 不燃物収集日(大浜、中之浜、仁田之浜、湊浦) ○ 消防団模擬火災訓練(午前6:00ごろにサイレンを鳴らします)	17(月)	
2(日)		18(火)	
3(月)	☆ 不燃物収集日(河内、小中浦、中浦、川永田、伊方越、亀浦)	19(水)	■ リハビリ教室(保健センター13:00~15:30) ○ 心配ごと相談、行政相談(町見公民館13:00~17:00)
4(火)	■ リハビリ教室(保健センター13:00~15:30) ☆ 不燃物収集日(豊之浦、九町地区)	20(木)	■ なかよし広場(保健センター 9:30~11:30) ■ 育児相談(保健センター13:00~14:00) ☆ 空缶収集日(川永田、豊之浦地区を除く伊方地区)
5(水)	○ 心配ごと相談(町民会館13:00~17:00) ☆ 不燃物収集日(二見地区、九町越)	21(金)	■ 生き生きクラブ(ワークいかた13:00~15:30) ○ 給食サービス(町民会館、町見公民館13:00~) ○ 税の徴収(豊之浦集会所 9:30~14:00) ☆ 不用犬回収日(役場、町見支所 8:30~9:00) ☆ 空缶収集日(川永田、豊之浦、町見地区)
6(木)		22(土)	☆ 発泡スチロール収集日(町内全域) ● 小中学校終業式
7(金)	☆ 不用犬の回収日(役場、町見支所 8:30~9:00)	23(日)	🎂 天皇誕生日
8(土)		24(月)	☆ 空ビン収集日(川永田、豊之浦を除く伊方地区)
9(日)	☆ 古紙回収日(町内全域) ○ 佐田岬メロディー市	25(火)	○ 税の徴収(向公民館13:30~16:00) ☆ 空ビン収集日(川永田、豊之浦、町見地区)
10(月)		26(水)	○ 税の徴収(大成老人憩いの家 9:30~12:00) ○ 税の徴収(烏津集会所13:00~15:00)
11(火)	■ 乳児健診(保健センター10:00~11:30)	27(木)	
12(水)	■ オレンジ会(オレンジ作業所 9:30~15:00)	28(金)	○ 官庁仕事納め
13(木)		29(土)	
14(金)	■ 訪問リハビリ(13:00~)	30(日)	
15(土)		31(月)	
16(日)		1/1(火)	🎂 元旦